

当院では下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供することを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	脳卒中をくり返す患者における危険因子の考察
研究責任者	湖東記念病院 脳神経外科 嶋綾子
分担研究者	湖東記念病院 脳神経外科 松田昌之
研究の対象	2008～2019年の間に脳卒中を2度以上生じ入院加療を行った89人の患者
研究目的・概要	脳血管障害は65歳以上の介護が必要になる原因として認知症に次ぐ2位であり寝たきりとなる原因として1位もあり、脳血管障害性認知症の原因となることからその予防が高齢者にとって重要である。脳卒中を2度以上生じ入院加療を行った患者を後方視的に調査しその原因などを考察し、再発予防に役立てることを目的としています。
研究実施期間	2020/5
研究に用いる情報の種類	カルテから得られる患者の入院時の各種情報、CT・MRI画像
外部への提供	—
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表する可能性がありますがお際にも個人を特定できる情報が公表されることはありません。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。</p> <p>また、利用を拒否したい場合には下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p style="text-align: right;">2020年5月</p> <p>お問合せ先 : 湖東記念病院 脳神経外科 研究責任者 : 嶋綾子 電話番号 : 0749-45-5000 (代表)</p>